野村志津江（のむらしずえ）
公明党
（40分）

引きこもりの相談、支援は

問 相談窓口「ふきのとう」の取り組みは。

答 本年1月に開設し、7月末までに112件の相談を受けている。早期相談から適切な支援につなげるとともに、引きこもり状態の長期化、深刻化の防止に努めていく。

フリースクールの取り組みは

問 ①学びの場の提供は。
②今後の展開の方向性は。

答 ①フリースクール「かがやき」中央、東部、西部を開設しており、市内在住の小中学生は誰でも利用できる。また、校内フリースクール「きらりルーム」を6中学校、2小学校に設置している。
②一人一人の好奇心、学習の理解度や定着状況等をもとに、個別最適化された学びの実現をめざす。

皿谷久美子（さらがいくみこ）
公明党
（40分）

医療的ケア児への支援は

問 ①本市における医療的ケア児の定義と実態把握は。
②保育所の受け入れ状況は。
③災害時の対策は。

答 ①介助者の支援により日常生活を営むために必要な医療行為を受ける18歳までの児童と定義している。12月末までの把握に努め支援の方向性を示す。
②保育所等への入園は7人で、さらなる受け入れのため、看護の専門性を備えた体制の構築を進める。
③保護者、ケアに携わる事業所、地域の連携が重要であり、保護者に対する避難支援制度の理解と登録の促進などに取り組んでいる。

遺族専用ワンストップサービスは

問 専用窓口設置の考えは。

答 ICT活用も含め、新しい生活様式を踏まえた利便性の高い窓口サービスの在り方を検討する。

小林聡勇（こばやしあきお）
公明党
（45分）

手城川流域の浸水対策は

問 ①谷地川（たにぢがわ）の浸水対策は。
②排水機場の事前排水による減災対策は。
③ため池の治水面での活用は。

答 ①手城川との合流部から上流へ約380メートルの区間で河床を掘り下げるなどの改修を行う計画である。来年度から工事に着手し、令和5年度の完成をめざす。
また、改修区間の上流部では土砂などの撤去を実施している。
②大雨警報等の発令時や浸水被害が予測される場合、事前に遊水池の水を排水し、河川の水位上昇の抑制に努めている。
③県が春日池を、本市が長池などを貯留施設として整備し、手城川への負荷軽減に努めている。また出水期前や豪雨が予測される場合には、流域のため池の管理者に低水位管理を依頼している。

生田政代（いくたまさよ）
公明党
（40分）

出生児特別定額給付金は

問 特別定額給付金の基準日である4月27日を過ぎて生まれた新生児への給付は。

答 本市独自の給付金を創設し4月28日から2021年4月1日までに生まれた子どもを対象に1人当たり10万円を支給する。

子宮頸がん予防ワクチンは

問 小学6年から高校1年を定期接種の対象としているが、ワクチンの情報提供の現状は。

答 接種後の体調不良を訴える人が見られ、積極的に接種を勧めることを中止していたが、接種の検討や判断ができるよう情報提供を行うとの方針が国から示された。
本市では、高校1年生相当の対象者にワクチンの効果などを個別通知し、小学6年生の保護者にちらしを配布した。